

## BLUEHILL® UNIVERSAL API

### アプリケーションプログラミングインターフェイス



Bluehill Universal のアプリケーションプログラミングインターフェイス (API) により、Bluehill のシステム管理者は、さまざまなアプリケーションやデバイスのカスタムインターフェイスをプログラムして、試験前後の動作をコントロールできます。具体的に言えば、API は試験シーケンスのいくつかのコンポーネントを自動化したり、システムの一部 (エクスポート、インポート、開始など) を実行するための独自のインターフェイスを作成することができます。Bluehill API は Bluehill Universal の標準機能に含まれており、標準的な Visual Studio .NET ベースのプログラミングでアクセスできます。

#### 試験の開始前にデータを Bluehill にインポート

試験が始まる前に試験片の寸法またはその他の識別情報を記録する場合があります。これらの値がスプレッドシートまたは既存のデータベースに保存されている場合は、API を使用して Bluehill Universal に直接転送できます。例えば、個々の試験前に寸法測定を行わずに、一度に複数の試験片の寸法を測定し、値を入力したスプレッドシートをインポートすることができます。

#### 外部デバイス、ソフトウェアアプリケーションとのインターフェイス

外部ツールを活用して、特定の試験メソッドを開いたり、あらかじめ決められた情報を転送したり (上記のように)、試験開始のトリガーにするなどのタスクを実行します。例えば、バーコードリーダーを使用して、特定のタイプのサンプルについて適切なメソッドを開くことができます。

#### 既存のデータベース (例、SQL、LIMS、Access) への結果のエクスポート

Bluehill Universal は、関連情報を含むカスタマイズ可能なファイルを作成できます。例えば、試験結果の編集、統計結果の編集、またはファイル形式の変更などです。API を使用すると、既存のデータベースと接続でき、試験結果を手動で入力する必要がなくなります。

#### API を使用できます

この API は、以下の言語に精通しているプログラマーが使用できます。VB、NET、C# または Windows Connection Foundation (WCF) に接続できるプログラミング言語。さらに、ユーザーは C# によって Labview をインターフェイスにできます。